

○タイトル『千葉観光課7 千葉ポータータワー』

○登場人物

・田宮（20代） 千葉県の外国人向けの観光課に働く青年。受け身な性格でよく物事を頼まれる体質。だが、突飛な閃きを思い付くと意気揚々とする。

・ボブ（30代） 観光課のアドバイザーとして雇われた米国人。明快な性格で何事にも乗り気。田宮と仲良く絡む。「面白ければそれでよし！」を信条にしている。

・その他（外人達）

○あらすじ

千葉県は外国人の観光客の少なさに悩んでいた。そこで外国人向け観光を専門とする『観光課』に県は任せるが……。観光課は一番若い田宮に「ポータータワーの客足を増やして欲しい」と任せる。試行錯誤する田宮とボブ。ボブは「スリルのあるイベントがいいね」と言う。田宮は「屋上からのバンジージャンプを体験してもらおう」と発案。ポータータワー

でバンジージャンプ！？果たして外人ウケするの
か？

シーン1…千葉観光課オフィス

（田宮がデスクで悩んでいる。ボブが明るく
入ってくる。）

ボブ…（日本語で）田宮君、今日も元気？何か
困ってるのかい？

田宮…（ため息）ボブさん、千葉ポータタワー
の客足を増やせて言われたんですけど、ど
うしたらいいか全然分からなくて。

ボブ…ふむ、ポータタワーか。何かスリルの
あるイベントがいいんじゃない？

田宮…スリル…（しばらく考え込む）そうだ！
屋上からのバンジージャンプを体験してもら
うのはどうでしょう？

ボブ…（目を輝かせて）いいね！それなら絶
対にウケるよ！

シーン2…ポートタワー屋上

（田宮とボブが屋上に立ち、バンジージャン
プの準備をしている。周囲には興味津々の外
国人観光客が集まっている。）

田宮…（緊張しながら）ボブさん、本当に大丈
夫ですかね？こんな高いところから飛び降り
るなんて…

ボブ…（笑いながら）大丈夫さ！彼らはスリ
ルを求めているんだ。さあ、やってみよう！

（外国人観光客が列を作り始める。）

外国人観光客1…（日本語で）バンジージャ
ンプ初めてです！楽しみ！

外国人観光客2…（日本語で）怖いけど、やってみたい！

シーン3…バンジージャンプ開始

（最初の観光客がバンジージャンプの準備をしている。田宮とボブが励ます。）

田宮…（興奮して）さあ、次はあなたの番です！頑張ってください！

ボブ…（笑顔で）楽しんでね！最高の思い出になるよ！

（観光客が飛び降り、歓声上がる。）

外国人観光客1…（叫びながら）うわあああ
あ！

シーン4…イベント成功

（数時間後、バンジージャンプを終えた観光客たちが興奮冷めやらぬ様子で集まっている。）

外国人観光客2…（息を切らしながら）すごく楽しかった！またやりたい！

外国人観光客1…（笑顔で）本当に最高の体験でした！

シーン5…オフィスに戻って

（田宮とボブがオフィスに戻り、成果を報告する。）

田宮…（満足げに）ボブさん、おかげで大成功でしたね。こんなに喜んでもらえるなんて。

ボブ…（笑顔で）そうだね、田宮君。君のアイディアは素晴らしかったよ。

田宮…（照れながら）いや、ボブさんのサポートがあつてこそです。

ボブ…（冗談っぽく）次はもっと面白いことを考えようね！

シーン6…次のアイデア

（田宮が新しいアイデアを思いつき、興奮気味にボブに話す。）

田宮…（笑顔で）次はポータタワーの中に巨大な迷路を作つて、夜にはホラーナイトを開催するのはどうでしょう？

ボブ…（目を輝かせて）いいね！それならさらに多くの人が来るよ！

（2人が笑いながら新しい計画を立てる場面でフェードアウト。）

ナレーション…千葉観光課の新たな挑戦は続
く。次はどんなアイデアが飛び出すのか、乞
うご期待！

終わり